

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 1 月 22 日  
東京電力株式会社

## < タービン建屋地下のたまり水の処理 >

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

### [処理設備]

- ・H24/1/16 12:12 第二セシウム吸着装置を起動。12:17 定常流量に到達。
- ・H24/1/17 18:42 セシウム吸着装置を起動。18:45 定常流量に到達。

### [貯蔵設備]

- ・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

## トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元 移送先	移送状況
1号機	・1号機タービン建屋 2号機タービン建屋	・1/20 15:37～1/22 10:03 移送実施
2号機	・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/22 14:33～ 移送実施中 <sup>1</sup>
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/22 14:30～ 移送実施中 <sup>2</sup>
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク	・1/22 移送予定なし

- 1 2 2号機タービン建屋からの移送ラインホース継ぎ手部からの水の漏えい、および3号機タービン建屋からの移送ラインホース継ぎ手部における水のにじみの発見について(1/21)、ともに当該ホースの交換および漏えい確認を行い、溜まり水の移送を再開。なお、水の漏えいおよびにじみの原因については、ホース接続部にホースの上に被せている遮へい材の負荷がかかりシール性が喪失して漏えいに至ったものと推定。現在、ホースの上に被せていた遮へい材は取り除いている。

移送先	移送先の水位状況 (1/22 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 3,965 mm(水位上昇累計: 5,182 mm) 1/21 7:00 から 155 mm 下降
雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 1,991 mm(水位上昇累計: 2,717 mm) 1/21 7:00 から 365 mm 下降

## トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (1/22 7:00 時点)

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1号機	O.P.+ < 850 mm (1/21 7:00 と同じ)	O.P.+ 2,662 mm (1/21 7:00 から 378 mm 下降)	O.P.+ 4,241 mm (1/21 7:00 から 37 mm 上昇)
2号機	O.P.+ 3,198 mm (1/21 7:00 から 130 mm 上昇)	O.P.+ 3,160 mm (1/21 7:00 から 117 mm 上昇)	O.P.+ 3,308 mm (1/21 7:00 から 100 mm 上昇)
3号機	O.P.+ 3,087 mm (1/21 7:00 から 2 mm 下降)	O.P.+ 3,039 mm (1/21 7:00 から 31 mm 上昇)	O.P.+ 3,319 mm (1/21 7:00 から 22 mm 上昇)
4号機	-	O.P.+ 3,020 mm (1/21 7:00 から 12 mm 下降)	O.P.+ 3,041 mm (1/21 7:00 から 14 mm 下降)

## < 放射性物質のモニタリング >

### 海水核種分析結果(参考値)

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5,6号機放水口北側約30m	1/21	8:50	ND	0.06	0.06
福島第一 1～4号機放水口南側約330m	1/21	8:30	ND	0.02	0.02
福島第二 3,4号機放水口付近	1/21	8:00	ND	0.04	0.03
福島第二 1,2号機放水口南側約7km	1/21	7:40	ND	0.02	0.02

< 使用済燃料プールの冷却 > (1/22 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	17.5
2号機	循環冷却システム	運転中	14.1
3号機	循環冷却システム	運転中	13.6
4号機	循環冷却システム	運転中	23

【2号機】・1/19 11:50 ~ 使用済燃料プールの塩分濃度を低減させるため、塩分除去装置の運転を開始。

【3号機】・1/14 15:18 ~ 使用済燃料プールの放射性物質除去のため、放射性物質除去装置の運転を開始。

< 原子炉压力容器への注水・原子炉の状況 > (1/22 11:00 時点)

号機	注水状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中 (給水系:約4.5 m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約1.8 m <sup>3</sup> /h)	26.4	26.8	106.2 kPaabs
2号機	淡水注入中 (給水系:約6.0 m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約3.0 m <sup>3</sup> /h)	47.2	49.9	110 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約5.1 m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約3.8 m <sup>3</sup> /h)	45.4	53.5	101.6 kPaabs

【2号機】・1/22 10:04 原子炉への注水について、高台炉注水ポンプの注水配管切替に関連し、炉心スプレイ系からの注水量を約3.9 m<sup>3</sup>/hから約3.0 m<sup>3</sup>/hに調整。なお、給水系からの注水量は約6.0 m<sup>3</sup>/hで継続中。

【4号機】【5号機】【6号機】・特に変化なし

< その他 >

・H23/10/7 ~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5, 6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。

・H24/1/11 ~ 集中廃棄物処理施設のプロセス主建屋と雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)間のトレンチにおける放射性物質を含む水溜まりの発見(H23/12/18)を受け、発電所構内のその他のトレンチ等の点検を開始。日々の点検結果については別途参考配布資料を参照

以上